

タブレット端末導入に向けた検討シート

1. タブレット端末導入目的の検討

議会改革に向けた取り組みとして、タブレット端末を導入することで、議会機能の強化や議会運営の効率化を図る。

検討項目	検討内容・活用内容
(1) 議会の活性化	本会議や委員会での活用 迅速かつ的確な情報の共有
(2) 議会運営の効率化	議会スケジュールの共有 ペーパーレス化 資料作成作業の軽減
(3) 危機管理体制の強化	安否確認 災害情報の共有

2. タブレット端末導入時期の検討

令和8年度中の導入を目指す場合のスケジュールとしては、令和8年度当初予算に反映することが必須となることから、令和8年度の予算要求時期を目標として検討する。

	時期	実施内容
計画段階	令和7年4月7日	議会改革特別委員会スタート
	令和7年8月末	議員 ICT 環境の現況調査実施 先進地等の視察 タブレット端末機器の選定 ペーパーレス会議システムの選定 搭載するアプリケーションの選定
準備段階	令和7年10月	令和8年度当初予算要求
	令和7年12月	全員協議会にて議会内での情報共有
	令和8年3月	ペーパーレス会議等の範囲やルールの検討 端末やグループウェアの使用基準の検討 セキュリティ対策等の検討 全員協議会にて議会内での決定

3. 令和8年4月からタブレット導入の「実装段階」に入る。